

# スポーツ推進だより

令和 4年 12月 No.141



## スポーツ推進だより 目次

役員メンバーからのメッセージ .....	2
令和4年度岡崎市スポーツ推進委員辞令交付式及び連絡協議会総会 .....	3
令和4年度全体研修会 .....	4
愛知県スポーツ推進委員研修会に参加して .....	5
第3回岡崎市学区交歓ファミリーバドミントン大会 .....	6~7
令和4年度障がい者スポーツ研修会 ~座学~(※新規事業) .....	8
令和4年度障がい者スポーツ研修会 ~実技~(※新規事業) .....	9
令和4年度 岡崎市スポーツ推進委員紹介マップ .....	10~11
こちら広報・事業部 .....	12

# 役員メンバーからのメッセージ



## ■会長 杉山 まゆみ

今期(令和3年、4年)と会長を務めさせて頂いております杉山でございます。

日頃は協議会活動にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて早いもので今年も12月に入り残り事業も僅かとなりましたが、常にwithコロナ社会に対応した安全なスポーツ活動を進めて参りました。特に新規事業の障がい者スポーツ研修会、スポーツフェスティバルは市民の皆様のご協力のお陰で、成功裏に終える事が出来ましてありがとうございました。また、残りの事業に付きましてはスポーツ推進委員一同、精力的に取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



## ■副会長 畔柳 稔

本宿学区の畔柳です。遅れ馳せながらではありますが、今年から障がい者スポーツに目を向けた活動が始まりました。皆さんも座学&実技研修を通して、色々な気づきがあったと思います。

また、コロナ禍の状況が長引く中、政府も各企業も『With コロナ』への移行を進めています。我々スポーツ推進委員も、一市民として、最大限のコロナ対策を講じた上で、何とかイベント開催に向けて頑張っていきたいと思います。



## ■副会長 市川 敏行

2019年から副会長を担当しています岩津学区の市川敏行です。2020年に新型コロナウイルス感染症が始まり多くの行事が無くなったり変更されたりして、従来のようにいかない中で、皆さんと一緒にいろいろ模索しながら今日に至っています。岡崎市の行事だけでなく地区、学区も大変な中でもスポーツ推進委員として頑張っている皆さんに敬意を表します。これからも、悩んだりする場面があると思いますが、役員もできる限り相談に乗り皆さんと一緒に諸課題を打開、発展させていきたいと考えます。今後とも、よろしくお願い致します



## ■副会長 鈴木 富雄

感染症の影響によって停滞する状況から少し好転し共存する選択肢もできるようになり、協議会の研修会や事業も再び活動できるようになってきました。しかし、停滞していたことで変化した事業、リスクを回避しようとシフトする人達が多くなったことなど、やはり影響はそこかしこに感じます。これを時代の流れと理解し、現状に沿った取り組みが必要なのかもしれません。そんな中で何ができるか、どんな方法ならできるか考えて取り組みたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願い致します。



## ■会計 吉田 洋子

緑あふれる自然の中で育った、豊富学区の吉田です。

早いもので、スポーツ推進委員になって10年目になりましたが、まだまだ様々なスポーツを地域へ広めていけるよう頑張りますので、ご指導、ご協力をお願いいたします。スポーツを通しての人と人とのつながりに感謝して、皆さんと一緒に力を合わせてスポーツ推進委員の活動を盛り上げていきましょう。



## ■理事長 老平 哲士

梅園学区、老平です。令和4年度、行事はまだ残っていますが、皆さんの頑張りのおかげでこなせて来ました。いつもご協力に感謝します。これからも宜しくお願いします。



## ■監事 戸松 裕

美合学区 戸松です。近年岡崎市で力をいれているファミリーバドミントン、モルックをはじめとしたニュースポーツの普及のため大会、研修会等を微力ながら盛り上げていきたいと思っております。ご協力よろしくお願い致します。



## ■監事 重森 誠一

北野学区の重森です。推進委員11年目になります。

今期も引き続き監事を務めさせていただきます。これまで同様、精一杯頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



## 令和4年度 岡崎市スポーツ推進委員辞令交付式 岡崎市スポーツ推進委員連絡協議会総会

4月7日（水）岡崎市福祉会館において、「令和4年度 岡崎市スポーツ推進委員辞令交付式」及び「令和4年度 岡崎市スポーツ推進委員連絡協議会総会」が開催されました。

辞令交付式では、安藤教育長より11名のスポーツ推進委員を代表して、梅園学区の近藤寛子さんが辞令を受領しました。今後は、学区でスポーツ振興に関する企画、運営に携わっていただき、多くの方々にスポーツの楽しさを知っていただけるようご尽力いただきたいと思います。

引き続き行われた総会では、以下の議題について議事・採決を執り行い、すべての議案が承認されました。

- ▶ 令和3年度 事業報告
- ▶ 令和3年度 岡崎市スポーツ推進委員連絡協議会決算報告
- ▶ 令和4年度 事業計画
- ▶ 令和4年度 岡崎市スポーツ推進委員連絡協議会予算

今後も市民、地域、行政が連携し合い、スポーツの推進を図っていくことが必要となります。地域のスポーツ振興を下支えするスポーツ推進委員のさらなる活躍を期待しています。

また、総会の最後には令和3年度に「東海四県スポーツ推進委員功労者表彰」及び「愛知県スポーツ推進委員表彰」を受賞された方に対し、表彰状を授与しました。



東海四県スポーツ推進委員功労者表彰  
大樹寺学区 近藤 直樹さん



愛知県スポーツ推進委員 10年表彰  
矢作西学区 平林 良浩さん 井田学区 野本 小百合さん

# 令和4年度 全体研修会

大樹寺学区 門田 郁子  
北野学区 松尾 春美



令和4年6月19日（日）岡崎市花園体育センターにて、スポーツ推進委員の『第1回全体研修会』が開催されました。2年半ぶりの開催です。研修種目は、『ファミリーバドミントン』『モルック』『ぴんしゃんウォーク』の3種目で、どの種目も、皆さん楽しく取り組んでいました。

仕事や学区の行事と重なった方々がいたので、参加人数は71人と少なめではありましたが、各学区での活動が再開されているということは喜ばしい事です。

## ■ モルック

モルックは外で行う競技で、省スペースでできる競技です。今回は会場利用団体も多かった為、駐車場を使って研修しました。ルールは、立てられた12本の点数ピンにスローピンを投げ、倒した数字や本数を足していき50にするというものです。50を超えると25まで逆戻り。そして、倒して散らばったピンは飛ばされた先で立て直すので、狙う目標はどんどん散っていきます。頭を使って50を目指し、白熱していました。

## ■ ファミリーバドミントン

ファミリーバドミントンは幅広い年齢層の方が気軽に楽しめるよう考案されたスポーツです。

最初はサーブが枠に入らなかったり、禁止の打ち込みをしてしまったりしていましたが、ちょっと慣れてくるとラリーも続くようになり、ネットギリギリを攻めたり遠くに飛ばしたりとコースも狙えるようになって、皆さん楽しんでプレーしている姿が見られました。



## ■ ぴんしゃんウォーキング

ウォーキングは量より質。1日1万歩歩くより、正しい姿勢で正しい歩き方を1日3,000歩歩く方が効果があるとのこと。

まず『ぴんしゃん元気体操』を行い仙骨を元の位置に戻し、それから上半身の体操をすることで正しい姿勢になるということを教えていただき、正しい歩きをするための準備が大切だということがわかりました。

指導してくださったのがデューク更家氏のお弟子さんだけあって、体操もウォーキングもわかりやすく丁寧で、もっと沢山の人が体験できるといいなと感じました。

令和4年度

竜美丘学区 高野 敏文

## 愛知県スポーツ推進委員研修会に参加して

令和4年9月3日（土）、愛知県スポーツ推進委員会連絡協議会の主催、愛知県の共催により、稲永スポーツセンター（名古屋市港区）にて、「愛知県スポーツ推進委員研修会」が開催されました。

## Point!

今年度はコロナ禍ということもあり、参加人数を縮小して開催しました。本市からは10名の推進委員が研修を受けました。



本研修会では、毎年スポーツ推進委員を20年、10年務められた方々の表彰が行われます。今年は、北野学区の重森 誠一さんが10年表彰を受けられました。おめでとうございます。



## Check!

令和4年度県表彰  
20年表彰：42名  
10年表彰：125名

## ～推進委員の表彰って？～

スポーツ推進委員の表彰には、

①全国表彰 ②県表彰 ③西三河表彰があります。

県表彰は10年もしくは20年続けた方を対象としておりますが、③の西三河表彰は5年もしくは15年の方を対象とした表彰になります。

また、①の全国表彰は種類が多く内容が複雑ですが、例えば30年目の方を対象とした表彰などがあり、簡単に言うと、授与されるのはほんの一握りの方たちになります。

表彰の後、「スポーツ推進委員リーダー養成講習会(オンライン)」の愛知県伝達講習会が稲沢市スポーツ推進委員協議会さんより行われ、「第3期スポーツ基本計画と地域スポーツの推進」、「スポーツ推進委員の資質と役割」等について説明がありました。

受講して、あらためてスポーツ推進委員としての「スポーツ推進の事業に係る連絡調整、住民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行う」ことの重要性を再認識しました。

さらに、研修として、パーソナルフィットネストレーナーの杉浦 良太先生による『高い効果を引き出すためのウォーミングアップ法・自重トレーニング法』についてご指導頂きました。

PNF（固有受容性神経筋促通法）を用いたストレッチにより、筋肉に刺激を与えた後、その筋力を伸ばすことで、柔軟性を高めるとともに脳神経と筋肉の結びつきを活性化し、スポーツパフォーマンスを高める効果があり、ケガ予防にもなるとのことでした。



## 第3回 岡崎市学区交歓

# ファミリーバドミントン大会

令和4年 7月 3日(日) 岡崎市体育館

連尺学区 鈴木 紀勝

豊富学区 村上 伸一

第3回をむかえた今大会。会場は岡崎市体育館で行われ、一般の部36チーム、ファミリーの部19チームの総勢400名を超える多数の方々に参加頂きました。

また当日は小雨でしたが、和気あいあいとプレーして頂きました。

特にファミリーの部では、昨年度大会よりも倍以上の方々にお越しいただき、大会を総じて幅広い年齢層が集まった良いイベントになったかなと感じております。

一般の部でもファミリーの部に負けず劣らず、こういったレクリエーションスポーツには珍しく若手だけのチームも多数参加頂け、活気のあるムードとなりました。

皆さん特に、トーナメントとなると真剣勝負！スマッシュ無しのルールを活かしてベテランの方も粘り強く大奮闘しており、1点の重みが違いました。

コロナ対策で大声は避けなければなりませんでした。気持ちは熱く、体育館全体が盛り上がりました。

最後になりますが、ファミリーバドミントンは打ち込み禁止なので、バドミントンのラリーが少しでもできれば馴染みやすいスポーツですし、ルールも覚えやすく上達スピードも他競技より比較的早いのでやりがいも感じることができます。

老若男女問わず、世代を超えて親しめるファミリーバドミントン。まだまだ歴史が浅く、発展途上ではありますが、今後も推進委員の活動を通して広めていきますので、ぜひ次回大会のご参加お待ちしております。

それでは、第3回大会の上位チームの発表です!!



## 第3回 岡崎市学区交歓 ファミリーバドミントン大会



一般の部 **優勝** 竜美丘Aチーム

## 第3回 岡崎市学区交歓 ファミリーバドミントン大会



ファミリーの部 **優勝** 生平Bチーム

第3回 岡崎市学区交歓  
ファミリーバドミントン大会



一般の部 準優勝 井田Aチーム

第3回 岡崎市学区交歓  
ファミリーバドミントン大会



ファミリーの部 準優勝 竜美丘Bチーム

第3回 岡崎市学区交歓  
ファミリーバドミントン大会



一般の部 第3位 広幡Aチーム

第3回 岡崎市学区交歓  
ファミリーバドミントン大会



ファミリーの部 第3位 秦梨Bチーム

第3回 岡崎市学区交歓  
ファミリーバドミントン大会



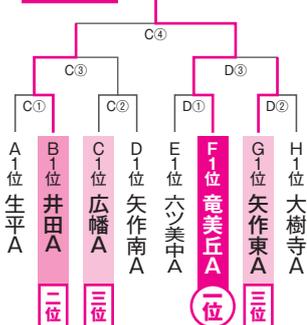
一般の部 第3位 矢作東Aチーム

第3回 岡崎市学区交歓  
ファミリーバドミントン大会



ファミリーの部 第3位 六ツ美南部Bチーム

一般の部



ファミリーの部

	I1位 生平B	J1位 六美南B	K1位 竜美丘B	L1位 秦梨B
二位 I1位 生平B		15-5 15-11	15-11 15-7	15-14 15-4
三位 J1位 六美南B	5-15 11-15		14-15 12-15	12-15 13-15
二位 K1位 竜美丘B	11-15 7-15	15-14 15-12		5-15 15-10 15-12
三位 L1位 秦梨B	14-15 4-15	15-12 15-13	15-5 10-15 12-15	

各組の決勝トーナメントの結果、一般の部優勝は竜美丘A、準優勝は井田A、第3位は広幡Aと矢作東A。ファミリーの部優勝は生平B、準優勝は竜美丘B、第3位は秦梨Bと六ツ美南部Bという結果になりました。

# 令和4年度 障がい者スポーツ研修会 座学

羽根学区 服部 将義

7月29日（金）岡崎市福祉会館にて、名古屋柳城女子大学で教鞭を執られる小野 隆（おの たかし）教授を迎え大変ユニークな講演をいただきました。

## Check!

今年度より新たに『障がい者スポーツ事業』の取り組みを開始し、まずはその第一歩として、講師をお呼びしての座学を行いました。



小野教授は幼稚教諭、認定絵本土、スポーツ・レクリエーション指導者など様々な経歴を通じ、障がいのあるなしに関わらず共に楽しむスポーツ・レクリエーション活動の可能性を広げていく活動をされています。

スポーツには「見るスポーツ」、「するスポーツ」、「ささえるスポーツ」、「つくるスポーツ」があり、その中で障がい者スポーツの必要性、スポーツを通じた共生社会の実現を強く訴えておられました。

小野教授がユニークな点は講義が固くならないよう、話の小ネタを挟んで常時場を和ませてくれたり、聞いているばかりの固い講義とならないように柳城女子大考案の「じゃんだらりん体操」を参加者全員でやってみたり、乱暴に扱うと泣き出す「ベビーバスケット」と言う”ゆるスポーツ”で講義を笑いに包んで、見事に講義を帰結されました。



じゃんだらりん体操の様子



ボールを投げて、キャッチする人の衝撃が強いと・・・



ボールが、まるで赤ちゃんのように泣き出してしまいます



ベビーバスケットの様子

## 最後に

岡崎市スポーツ推進委員連絡協議会としては、今年度初めて『障がい者スポーツ』事業の取り組みを開始しました。まずはその第一歩として、「障がい者スポーツとは何か」「どのように向き合っていくべきか」をこの座学で学びました。そこから、人として共に生きていく心を感じ取ることができました。一歩ずつでも健常者と障がい者が共に親しみ、楽しめるスポーツの発展に尽力していきたいと思えます。

# 令和4年度 障がい者スポーツ研修会 実技

秦梨学区 蒲野 昌志

8月6日（日）に岡崎市中央総合公園 武道場にて障がい者スポーツ研修会が開催されました。各学区のスポーツ推進委員が参加して、『車いすバスケットボール』と『ボッチャ』の2競技の研修・体験をさせていただきました。



## ■車いすバスケットボール

講師にルールとコツをご指導をいただき、スポーツ専用の車いすに乗り走行練習とドリブル・シュート練習しましたが、車輪を手でプッシュして走行する難しさと、走行に合わせてバスケットボールをドリブル・パスする難しさを体感しました。パラリンピックで観た選手のスピードとパス回しのテクニックの凄さと難しさを体感しました。5対5に別れて実際に試合を行い、初体験でボールの受け渡しは難しかったですが、それ以上に楽しいと思う気持ちがあふれ、試合をする人も観る人も笑顔あり、歓声ありで楽しんで研修することができました。



## ■ボッチャ

柔らかい重さのあるボールを使用する誰しもが楽しめるスポーツで、どれだけのボールに近づけることができるかを競うスポーツです。

講師に丁寧にルールを教わり、各グループに講師1人付き添いしていただいて実際に試合を行いました。

先攻側が白ボール（ジャックボール）を投球、先攻側赤ボール・後攻側青ボールの順に投げて、以後的から遠い位置に投げた側の選手が次の投球を行います。いかにボールを的に近づけるか、相手に近づかせないかを考え投げていきます。簡単なルールのスポーツにみえますが、投球センスと頭脳戦略を必要とする奥深いスポーツと感じました。選手同士でプレーを褒めあいながら、笑いもありの楽しい時間でした。

今回の研修で2競技を体験して学べたことに感謝します。学んだことを今後の活動に活かしつつ、いろんなスポーツを体験して楽しんでいきたいと思います。

ご指導してくださった講師の方々ありがとうございました。

# 2022年度 岡崎市スポーツ推進委員

新=新任

## 中央第2ブロック



杉山まゆみ



鈴木紀勝



鈴木克典

進尺学区



二宮文



加藤祐史



渡辺恵

広幡学区

## 中央第1ブロック



近藤真子



服部秀俊



老平哲士

梅園学区



堺貴之



吉雄則子



大竹巨秀

三島学区



倉地祐二



堀場由美子



鈴木由健

根石学区



山崎真紀



小林晴美



高野敏文

竜美丘学区



岩月史佳



笹山敦

伊藤いず美

六名学区

## 矢作ブロック



松本佳子



篠田和城



今津義彦

矢作東学区



江濱崇



平林良浩

矢作西学区



石川貴洋



伊藤秀樹



太田佐知子

矢作北学区



伊藤仁



下村さつき



小林康浩

矢作南学区

## 六ツ美ブロック



野村啓一



大久保秀幸

六ツ美中部学区



黒田守雄



重森誠一



松尾春美

北野学区



佐藤義美



時原あすか



鈴木富雄

六ツ美北部学区



杉本将勇



服部将義



加納しのぶ

羽根学区



中山許



川澄晴紀

城南学区



照井健二



西郷員代



西田一彦

六ツ美南部学区



杉浦修



梅村順子



鈴木孝幸

岡崎学区



小松信之



小澤あづさ



荒木健志

上地学区



外山愛



川崎幹雄



大田竜一

六ツ美西部学区



大谷一樹



馬込慎一郎



井上奈々江

福岡学区



横山信也



川瀬剛志



田畑ふみえ

小豆坂学区

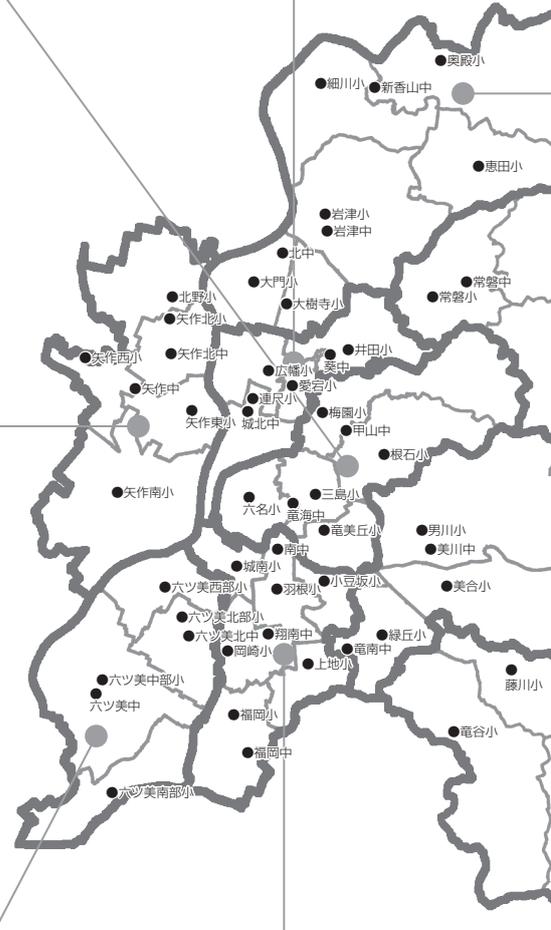


稲葉雅知



戸松裕

美合



## 岡崎ブロック

## 大平ブロッ

# 岩津ブロック

 山本 幸正	 天野 裕二	 野本小百合
井田学区		
 安井 孝一	 木村 康平	
愛宕学区		

 省名 克彦	 中原 浩善	
恵田学区		
 吉川 英治	 市川 敏行	
岩津学区		
 勝上 仁	 鈴木 幸善	
奥殿学区		
 近藤 直樹	 高橋 健一	 門田 郁子
大樹寺学区		
 高井 亮輔	 安養寺 稔	 柴田千鶴子
細川学区		
 甲斐 誠	 蜂須賀 一郎	 島田加代子
大門学区		



 安藤 徳明	 内藤 茂	
常磐南学区		
 赤井 達也	 有田 裕之	
常磐学区		

 中根 啓太	 伊藤 大輔	
常磐東学区		

 吉田 洋子	 村上 伸一	
豊富学区		

 鈴木 喜生	 酒井 孝彰	
形埜学区		

 柴田 成夫	 村松 大輔	
夏山学区		

 高橋 誉	 渡辺 昭典	
下山学区		

 山口 晴己	 篠田 元紀	
宮崎学区		

 早川 晴子	佐藤 龍也		
男川学区			
 藤田 将夫	 富田 照美	 北村 裕直	
緑丘学区			

 小坂 貴志	 東浦 至孝	
電谷学区		

 笠原 大輔	 柴田 康幸	
山中学区		

 本多 達郎	 浦野 昌志	 天野 博之	 杉田 至	 畔柳 康人
秦梨学区				
生平学区				

 小野 まゆみ	 倉田 信隆	
藤川学区		

 柴田 ユカ	 畔柳 稔	
本宿学区		

常磐ブロック

額田ブロック

# 東部ブロック

ック

# こちら広報・事業部

広報・事業部では主に、

○広報誌の発行に関すること

○スポーツ推進委員の活動に関する記録及び情報並びに資料の収集を行うこと

を業務としておりますが、令和2年度からスポーツイベントの開催・運営業務にも携わることとなり、名称を「広報部」から「広報・事業部」に改めました。

これまでと同様に「スポーツ推進だより」等を通じて市民の皆様へ情報の発信をしていくと同時に、活動の場を広げ、これまで以上に岡崎市のスポーツ推進に尽力していきます。

## ▶ 広報・事業部長より



昨年より引き続き広報・事業部長を務めさせていただきます、連尺学区の鈴木紀勝です。どうぞよろしくお願い致します。広報・事業部では、コロナ対策を行い開催された研修会、スポーツ大会をレポートし、スポーツの楽しさを伝えていきたいと思っております。特にスポーツ推進委員が活躍した“障がい者スポーツ研修会(座学講習/実技研修)”やスポーツレクリエーション祭と市民体育祭(秋)のかたちを変えて行われた“岡崎スポーツフェスティバル2022”で楽しんでいる市民の方々の様子を伝えていきたいと思っております。

連尺学区 鈴木 紀勝

## ▶ 広報・事業部員一言



羽根学区 服部 将義

コロナ禍による影響により、心のONとOFFがままなりません。スポーツをすることで心に栄養をおくれることを市民の皆様へ伝えていきたいです。



常磐東学区 伊藤 大輔

広報担当として、岡崎市スポーツ推進委員連絡協議会の活動内容を市民の皆様へ伝えることで、推進委員がより市民の身近な存在になれるよう尽力していきます。よろしくお願いいたします。



三島学区 大竹 巨秀

昨年度に引き続きとなりますが、スポーツ推進委員が主催する行事を岡崎市民の方々にお伝えできるように、微力ですががんばりたいと思います。スポーツを通じてのコミュニケーションや繋がりが広がれば、また地域社会活動のひとつとして意義のある行事になれば、みなさまへ知っていただきたく活動していきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



大樹寺学区 門田 郁子

今まで通りのイベント開催が難しい今日この頃ですが、ニュースポーツや新しい形でのイベント開催を、多くの皆様にお伝えできるよう精一杯頑張りたいと思います。



愛宕学区 安井 孝一

現状の状況下で未だ皆さんの顔が拝見出来ておりませんが宜しくお願い申し上げます。



六ツ美中部学区 野村 啓一(令和4年度新任)

広報担当として、事業参加者の声と身体を動かすことの楽しさを市民の皆様にお届けします。



竜谷学区 東浦 至孝

スポーツ推進委員10年目になります。広報・事業部は初めてですので、戸惑いながらもみなさんにご迷惑をかけないように頑張りたいと思います。



北野学区 松尾 春美

推進委員も4年目となりましたが、昨年やっと少し広報の仕事に携わり、良い経験をさせていただきました。今年度もどこまで出来るかわかりませんが、少しでも貢献できたらと思っています。



秦梨学区 蒲野 昌志

広報・事業部2年目になります秦梨学区スポーツ推進委員の蒲野です。今年度はスポーツ行事が開催される予定ですので各地域の皆様がスポーツで『笑顔に』『元気に』なれるようにプレイヤーのサポートをしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



豊富学区 村上 伸一

本年も引き続きコロナ禍での対応となりますが、広報として今できることを最大限実行し、今こそは皆さんに楽しんでいただけるような記事を書きます。

発行 ● 岡崎市スポーツ推進委員連絡協議会  
編集 ● 岡崎市スポーツ推進委員連絡協議会広報・事業部  
事務局 ● 岡崎市社会文化部スポーツ振興課 (TEL23-6363)  
ホームページ ● <http://www.city.okazaki.lg.jp/1550/1556/281500/p021076.html>



古紙/リサイクル配合再生紙使用